

「組織で働くための精神分析-そこで生き延び貢献する術として-」

まず、「組織で働くための精神分析」と銘打っていますが、精神分析的なのはその学び方にあります。したがって、参加に当たっては精神分析の素養は必要ありません。「今-ここで」の体験を重視して、参加者全員で学びを作り出していきます。その意味で、本セミナーは既存の知識を学ぶことに留まらず、みんなで新たな知を生み出すワークショップです。生産的な議論のためには、参加者の経験に基づく発言が欠かせません。ですので、組織で働いている、困っている、あがいているなどの経験と、その経験を他の参加者と議論してみたいという気持ちをお持ちの方を、歓迎いたします。ご参加をお待ちしております。

こころを扱う臨床家の多くの方々は何らかの組織（医療、教育、福祉、司法など）に所属し、その中でこころを扱う臨床家としての業務を行うと共に、組織の一員として働いておられると考えます。

精神分析では、組織には「課題集団 work group」と「基底想定集団 basic assumption group」という2つの側面が必ず存在すると考えます。課題集団では、組織のもつ目的達成に向けて、組織そしてメンバーが合理的・主体的に活動することができます。一方、基底想定集団においては、組織とメンバーは不安や憶測に支配され、不合理な動きをするようになり、その結果組織としての機能は低下します。この側面は、組織が心理的重圧に曝されたときに活性化します。いずれの組織も、課題集団を目指していますが、実際は基底想定集団により振り回されていることが少なくありません。

こころを扱う臨床家という立場からすると、不安や憶測に支配されるメンバーを支援することは自らの専門性を発揮すべき課題であるといえます。しかし、臨床家もまた不安や憶測に支配されるメンバーの一人です。その意味で基底的想定集団は、組織の臨床家にとって如何に生き延びるかという課題でもあります。

基底想定集団では、臨床家もまた合理的に思考することが困難になり、しばしば被害的になったり依存的になったりします。こうした状態に気づき、如何に自らを立て直すか、それがすなわち生き延びることになります。さらに、この立て直しを行うこと自体が、組織の課題集団としての側面を活性化することにもつながります。

本セミナーでは、この立て直しを体験的に習得いただくことを目指しています。セミナーの場もまた、一つの組織です。したがって、ここにも基底想定集団が存在しています。セミナーの中での体験、それに関連して思い出したセミナー外での記憶、それらを他の参加者と話し合うことを通して、基底想定集団を体験的に知ること、そしてそこからの立て直しを行うことも可能になります。ある参加者は、この過程を「縮こまった脳が膨らむ」体験と表現しました。とてもピッタリな表現だと思いました。今回参加いただく皆さんにも同様の体験をしていただければ考えています。その体験を自らの組織に持ち帰ることで、組織で生き延び、組織に貢献いただけると考えます。

1. 対象者

医師、公認心理師、臨床心理士、精神保健福祉士をはじめとする、「組織で働くための精神分析」に興味をもっておられる、守秘義務のある臨床家の方々。
また、教員や人事担当の方など、人を育てマネジメントする役割として組織で働いておられる方々も対象とします。参加にあたり、セミナー内の心理的安全性を保つ目的で、セミナー内で話し合われたことを口外しないことを確認させていただきます。

2. 募集人数

20名

3. 講師（敬称略）

白波瀬丈一郎（東京都済生会中央病院）、三浦有紀（東京都済生会中央病院）
ゲストスピーカー

7月14日 川上慎太郎先生（東京大学）

9月 8日 中西桃子先生（甲南大学）

10月13日 岡田暁宜先生（慶應義塾大学）

4. 日程

2024年4月から2024年11月（8月は休み）の第2日曜日、全7回
4月14日、5月12日、6月9日、7月14日、9月8日、10月13日、
11月17日

6. 時間

午後1時半から4時半まで

7. 参加費

35,000円

8. 開催方法

小寺精神分析記念財団 セミナールーム
およびZoomによるハイブリッド開催

組織で働くための精神分析—そこで生き延び貢献する術として—参加申込書

- ◆ 本参加申込書は、4月8日（月）までに下記に到着するようにお送りください。
- ◆ Eメールの場合は、件名「組織で働く精神分析」として、記入済みの申込書データを添付していただくか、下記の項目を本文にすべて記入しお送りください。なお、定員を超えた場合の人選は当方にお任せいただきます。

Eメール：kodera.kt@nifty.com FAX：03-3350-9749

郵送：〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4 SCビル6階 小寺記念精神分析研究財団事務局

※記載いただいた個人情報は、小寺財団の主催するセミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたします。

申込締切 4月8日（月）必着

申込日 月 日

1. 氏名、生年	フリガナ 氏名	西暦 年生まれ
	住所 〒	電話番号
2. 連絡先	Eメールアドレス（Zoom参加の場合、Zoom招待を受け取るEメールアドレス）	
3. 保有資格	（あてはまるものに○） なし・臨床心理士・公認心理師・医師・その他（ ）	
4. 参加方法	（いずれかに○） 会場 ・ Zoomによるオンライン	
5. 認知媒体	本セミナーをどのようにして知りましたか？（あてはまるものに○） ホームページ・メール・SNS・知人の紹介・その他（ ）	
6. 参加に際して	勤務先	職種
	組織で働くための精神分析というテーマに関して、実践しておられること、関心をもっておられること、あるいは困っておられることなどをお書きください。	